

# 片桐 直人

高等司法研究科・教授

## 【研究】

かねて科研基盤Cの支援のもと行ってきた財政法研究が最終年度を迎えた。研究を総括する論文5篇(うち英語論文1篇、共著論文2篇)を公刊することができた。また、この成果を踏まえて、財政当局や経済学者等他分野の研究者が参加する研究会等において報告の機会を得て意見交換をすることができた。新聞等を通じて社会に研究成果を還元することもできた。令和6年度からは科研基盤Bの支援を得て継続的に研究する。

このほか、別の科研基盤Cの支援のもとで行って来た宗教法研究についてもシンポジウムに登壇し研究成果を報告した。

## 【教育】

授業は例年同様に担当したが、とくに基礎1における反転授業、オンライン教材開発の工夫に注目いただき、上智大学LSIにてFD研修の講師をつとめた。また、例年のことではあるが、連携講義発展演習の授業成果を法学セミナー誌上に掲載した。さらに、初学者向けの教材である憲法判例50!の第3版を公刊し、また、入門者向けの演習を法学セミナーに掲載した。

## 【管理運営】

教務委員として時間割作成等の業務にあたった。

評価室員として、認証評価対応をした。OUマスタープラン実現加速化事業の公募書類を作成し、採択された。

## 【社会貢献】

財政法学会、宗教法学会の理事をつとめている。内閣府規制改革推進会議公共WG委員として規制改革要望に関する折衝を行っている。総務省新たな社会経済情勢に即応するための地方財務会計制度に関する研究会構成員として報告書のとりまとめに携わった。奈良県個人情報保護審査会副会長として活動した。高槻市行政不服審査会委員として活動した。大和高田市個人情報・情報公開審査会会長として活動した。